

中央小だより

〈中央小の教育〉

子どもが生きる温かな学校
なかよく・かしこく・たくましく

U R L : <http://www.town.tamamura.ed.jp/chuo-e> E -maill: chuo-e@town.tamamura.ed.jp

◆ 家庭訪問では大変お世話になりました

4月27日(木)から始まった家庭訪問ですが、お忙しい中、訪問時間の都合をつけていただきありがとうございました。短い時間ではありましたが、保護者の方と担任が直接話のできる貴重な時間になりました。子どもたちの学校や家庭での様子、子どもの良さ、課題等、情報交換ができたと思います。これを機に子どもたちが望ましい成長ができるようお互いが連絡を取り合いながら見守りができると良いと思います。気がかりなことがありましたら、遠慮なさらずにご相談ください。

また、成長の著しい時期、親子の会話はとても大切です。また、お忙しいとは思いますが、子どもたちの話をきちんと聞いてあげることも大事です。お父さんも学級通信や学校だよりを話題にお子さんとお話する機会をぜひもってください。



◆ 1・2年生のなかよし交流会

5月1日(月)、2年生が1年生と一緒に遊ぶ内容を考え、遊び方を説明したり、1年生をリードしながら遊んだり、お互いに楽しい時間を過ごしました。2年生が考えた遊びは、ドッチボール、だるまさんが転んだ、蛇じゃんけん、鬼ごっこなどで、子どもたちが校庭のあちらこちらで元気に走ったり、ボールを追い掛けたりする姿が見られました。最後には、2年生の代表から1年生に「分からないことがあったら聞いてください」、「みんなでたくさん遊んでください」という言葉かけがありました。2年生にとって1つ上の先輩として自覚と自己有用感を高める良い機会となりました。



◆ 一斉下校訓練

5月1日(月)緊急時(自然災害や事件等)に子どもたちが一斉に下校する場合に備えての訓練を行いました。教室で事前指導を行い、校庭に全員が学級毎に整列し、兄弟姉妹と一緒に下校できるように移動させた後、低学年から順次下校させました。混乱なく一斉下校の流れや動きの確認ができました。通学路の要所に職員を配置して、子どもたちの観察とともに下校指導を行いました。



◆ いじめ防止強化月間

5月は群馬県全体で「いじめ防止強化月間」となっています。子どもたち自身がいじめ防止に取り組んでいけるよう指導を続けています。

学校でも「いじめ防止基本方針」や「いじめ防止活動計画」をもとに取り組んでいます。

ぐんまの子ども「いじめ防止宣言」にあるような「勇気」をもつ、「思いやり」の心や行動、「協力」する場面をつくる等、学校教育全体で子どもたちの自己肯定感や自己有用感を育てられるように様々な活動を行っています。

未然防止と早期発見・早期対応を第一に、日々の観察や声掛け、心のアンケート調査等をもとに全職員で情報交換を行い、指導を行っています。

6月5日（月）の朝礼の中で人権にかかわる講話を行い、朝礼後6日（火）～9日（金）の4日間、登校時にお互いにあいさつを交わす「前向きなよし旬間」を予定しています。各学級1日ですが7：50～8：05に行います。決められた日にちには早めに登校することになります。よろしくお願いいたします。



掲示用

ぐんまの子ども「いじめ防止宣言」

私たちは、いじめは必ずなくすことができると信じ、いじめの問題から目を背けずに、私たち自身の問題として考えます。そして、笑顔にあふれた学校生活のために、自分から行動を起こすことを約束し、ここにいじめ防止を宣言します。

勇気

思いやり

協力

わたしたちは、困っている人がいたら、自分のこととして考え、進んで行動します。

わたしたちは、相手のことを思い、お互いを大切にします。

わたしたちは、周りの人とよい関係をづくり、何事にも全員で取り組みます。

平成25年8月18日
群馬県いじめ防止サミット

【玉村町いじめ防止スローガン】

★ 明 り い 笑 顔 で
 勇 気 を 出 して
 思 い を 伝 え よ う

★ 考 え い 続 け よ う
 い じ め め ん な の 力

平成27年5月11日 玉村町子ども会編

◆ 5月27日（土）校区内点検

日頃よりPTA活動にご協力いただきありがとうございます。今年度も校区内点検では、早朝から大変お世話になります。お子さんと歩きながら校区内の危険箇所や子ども安全協力の家の所在確認をお願いします。登下校する道での安全や困ったときの対処など親子で話す良い機会となります。

また、保護者の皆様には中央小のPTA同士のつながりをつくる良い機会としていただければありがたいです。



◆ 4年生、消防署見学

4月25日（火）、4年生は社会科の「くらしを守る」という単元の勉強をしています。その中の「火事からくらしを守る」学習で、校舎内の煙感知器がどんなところについているのかなど身近にある機器を調べたり、実際に消防署を訪問し消防自動車や救急車の設備を見たり、説明をしていただいたりしてきました。また、消防士の方から直接話を聞いたり、消防服をはおらせていただいたりしました。実際に体験をすることで、より学習を深く理解できる機会となりました。地域の施設や地域の方々のおかげで効果的に学習を進めることができます。

